

不退転

第112号
東江中学校
校長 神元 勉

歌詞が深いイイ曲

NHK連続テレビ小説「べっぴんさん」の
主題歌で、Mr.Children「ヒカリノア
トリエ」の曲の歌詞が「深いイイ」のです。



NHKの朝ドラにぴったりな、前向きで清涼感のある歌詞です。たった一人でも、大切な人の笑顔のために出来ることがあって、周囲の目を気にし過ぎず、大切な人のために頑張ろうと思える、勇気を与えてくれるような歌詞ですね!!
ただ、気になる歌詞が、「大量の防腐剤」と「優しすぎる嘘」の二つ。前後の歌詞や曲のイメージから、どのような意味があるのか、読み解いてみてください。



「ヒカリノアトリエ」

歌手:Mr.Children
作詞:Kazutoshi Sakurai
作曲:Kazutoshi Sakurai

「雨上がりの空に七色の虹が架かる」
って そんなに単純じゃない
この夢想家でも
それくらい理解ってる

大量の防腐剤
心の中に忍ばせる
晴れた時ばっかじゃない
湿った日が続いて腐らぬように

たとえば100万回のうち
たった一度ある奇跡
下を向いてばかりいたら
見逃してしまうだろう

さあ
空に架かる虹を今日も信じ
歩き続けよう
優しすぎる嘘で涙を拭いたら
虹はもうそこにある

「一体何の意味がある？」
つい 損か得かで考えてる
でも たった一人でも笑ってくれるなら
それが宝物

誰の胸の中にだって薄暗い雲はある
その間に飲まれぬように
今日をそっと照らしていこう

過去は消えず
未来は読めず
不安が付きまとう
だけど明日を変えていくのなら今
今だけがここにある

遥か遠く地平線の奥の方から
心地好い風がそのヒカリ運んで
僕らを包んでく

たとえば100万回のうち
たった一度ある奇跡
ただひたむきに前を見てたら
会えるかな

空に架かる虹を今日も信じ
歩き続けよう
優しすぎる嘘で涙を拭いたら
虹はほらそこに
過去は消えず
未来は読めず
不安が付きまとう
だけど明日を変えていくのなら今
今だけがここにある
きっと
虹はもうここにある

一学期に環境美化委員会が募集した「環境標語」の各学年の『金賞』の作品を紹介します。

環境を生み出し

環境を守って創る

自分達で道を創る

一年 大城 伶王

磨かれた教室で

自分を磨こう

二年 安富祖楓麻

磨かれた教室は

磨かれた

心の現れである

三年 宮城 美咲

掃除とは、人間を磨くことである

山本 健治

「掃除は全ての出発点である」

なぜ掃除が出発点になるのか。

それは、掃除が一見単純で 誰にでもできそう

に見えるながら、根気がなければできず、誠実でな

ければすぐに手抜きが分かかってしまうからだ。

何よりも、あらゆることを馬鹿にしないという

気持ちがないとできないものだからである。

立つ鳥 跡を濁さず

立ち去る者は、きれいに後始末すべきであるとい

うこと。また、退きぎわが潔く、きれいなこと。た

とえ、残り少ない三学期をきれいにすっきりと終え、

『有終の美』を飾ってほしいと切に願います。